



スリランカの小学校への支援、NPO法人ラマーミトゥルの会

NPO法人ラマーミトゥルの会

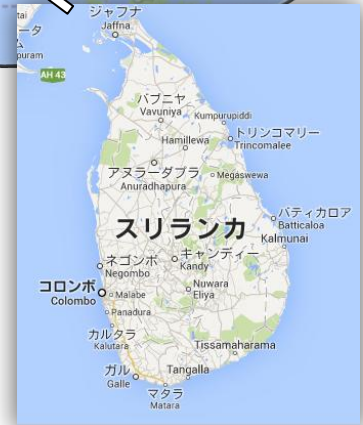
電話でのお問い合わせは
TEL.042-466-8330
〒188-0014 東京都西東京市芝久保町3-26-13

4つの小学校と 世界遺産を見る スリランカツアー

2013年4月1日
～4月6日



リポーター：
山崎 南世美



スリランカツアー 1日目



NPOのみなさんとその友人2人が
コロンボ国際空港に到着。
空港でみなさんと記念撮影。首から下げている
紫の花はツアーのガイド、パーリタさん
からのプレゼント。その日の夜はコロンボ
市内にあるシナモンランドホテルに泊まりました。

スリランカツアー 2日目



← 朝、ホテルのロビーで記念撮影。

→ コロンボのスマガウィディヤーラヤ小学校
に行きました。
写真は教室の様子。まだまだ直している最中の場
所です。すてきな子供たちの笑顔が見れました。



つづいてコロンボのコタラーワラプラウィディヤーラヤ小学校に行きま
した。
この建物は津波の被害にあった建物です。
入る事は禁止されていて、取り壊す予定になっています。



← 子供たちは少し照れていました。

→ MLG フォウンダーションの大臣モハンさんが
見学の時の学校の説明してくれました。



↑ そして午後にはコロンボを出て、北の方にあるプッタランドという場所へ向かいました。プッタラマタ小学校へと行きました。校門の前で子供たちが並んで待っていてくれました。

↑ 現在この小学校では新しい教室を作るために古い教室を取り壊している最中です。その間、ココナツの葉作られた屋根の下に簡易的な教室が作られ、子供たちはそこで勉強をしています。

スリランカツアー 3日目



一年生から九年生までの子供たちがこの学校で勉強をしています。上下関係なく、みんな仲良しでした。ここにいる子供たちに一番好きな教科はなに？と聞くと、英語だよとかえってきました。そしてプッタランドをでて、ハバラナという場所へ向かい、その日の夜はシナモンハバラナロッジというところに泊まりました。



← ポロンナルワの遺跡を見に行きました。ガイドのパーリタさんが遺跡の説明をととても丁寧にしてくれました。

→ 同じ遺跡の場所にあるパゴダ(ストゥーパ)はスリランカの仏教徒にとって一番神聖な場所です。一千年以上前のものですが、迫力がたわってきます。



後ろにあるのは世界中で有名なスリランカのシーギリヤロックです。200mの絶壁の上に古代の王が建てた城がのこっています。絶壁に作られた階段をのぼっていき、その中盤にある王の城へ続く階段の門のところで記念撮影。後ろに見える足はライオンの足で、昔はここに大きな口をあけたライオンがそびえていました。

スリランカツアー 4日目



朝、二日間泊まったシナモンハバラナロッジで記念撮影。とてもすてきなロッジでした



そして象に乘りました。このままスリランカの原生林の中へ入り、鑑賞しました。もちろん象を誘導する現地のスタッフと一緒にでした。



この学校は田舎の学校ですが生徒数は 1000 人もいます。その親は近く農家の方ばかりです。教室が古くなったり、数が足りなくても金銭的に援助する事ができません。私達外国人がこの学校に訪れるのは初めてで、ここまで足を運んでくれて嬉しいと副校長先生は言っていました。



午後に寄った、ツアーで最後に訪れた小学校。
8割がイスラム教徒で他は仏教徒でした。
宗教が違っていても、子供達はみんな仲良しでした。



ダンブッラーレンウィハーラというお寺にいきました。
洞窟の中につくられたお寺です。
仏像がたくさん並んでいて、洞窟の壁にはきれいな絵が描かれていました。
その日はそのままキャンディへ向かいました。
途中スパイスガーデンにより、夜はシナモンシティデルホテルに泊まりました。

スリランカツアー 5日目



ペーラデニア植物園に行きました。
桃の木の下で撮った写真です。
たくさんの種類の植物が育てられていました。
この日の夜もシナモンシティデルホテルに泊まりました。



コロンボへとかえる道中、象の孤児院にいった時の写真です。
その名のとおり、親を失った象たちを育てている施設です。
ちょうど近くの川で象が水浴びをしている時でした。

スリランカツアー 6日目



その日の夜コロンボへと到着しました。
MLG フォウンダーションの大臣モハンさんの家で
ご馳走になり、モハンさんたちが国内で行っている学校支援のお話を聞きました。

お疲れさまでした。

